

1- (2) 岐阜市総合防災安心読本の改訂について

(1) 今回の改定内容

地震、洪水、土砂災害など災害ごとの必要な対策や、適切な防災行動につなげていただく、災害の学習記事と、災害種別ごとのハザードマップを掲載した「岐阜市総合防災安心読本」を最新の情報に改訂した。前回は平成28年3月に発行しており、5年ぶりの改訂となる。

【主な変更点】

- ・「自助」、「共助」の取り組みの推進に関して、地域の防災力を高めるため地域のコミュニケーションの重要性を周知していくことを基本とし、
- ・地震ハザードマップでは、令和2年度の被害想定調査を反映した
- ・洪水ハザードマップでは、想定最大規模洪水の浸水想定区域（中小河川についても追加）を反映したマップを掲載した
- ・土砂災害ハザードマップでは、岐阜県の土砂災害警戒区域の追加指定を反映した
- ・災害時における新型コロナウイルス感染症対策を追加した

(2) 岐阜市総合防災安心読本アプリ版公開について

平常時から一人ひとりが災害に対する備えを強化していただくため「岐阜市総合防災安心読本」のアプリ版を岐阜市として初めて公開。スマートフォンやタブレットで閲覧し、各種ハザードマップを確認することが可能で、外出先での適切な避難行動などを支援する。



(3) マイタイムラインアプリの配信開始について

防災意識を高め、個人にあった「逃げ時」を検討するための「タイムライン（避難行動計画）」を作成することができるアプリの配信サービスを開始する。従来紙で作成していた「マイタイムライン」をスマートフォン・タブレットにて作成し登録することができる。

アプリに登録した避難行動が、市の発令する避難情報等に応じポップアップ通知されるなどの機能により適切な避難行動を支援する。



(4) 読本の配布及びアプリの公開時期

- ・令和3年12月中に全世帯、事業所に配布予定
- ・併せて12月中に、アプリ版の公開及びマイタイムラインアプリ利用開始予定

○今後は、市民への活用啓発に併せ、教育委員会と連携し、市立小中学校において、配布済みのタブレットを用いて、防災教育の一環として活用していくなど、多くの方に利用していただけるよう働きかけていく。